

千葉県立野田特別支援学校 キャリア教育 全体計画

【関係法令】
・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領
・千葉県教育委員会指針

【学校教育目標】
「元気に 仲良く 自分から」～自己有用感を体験的に積み重ねて～
・明るく元気な子(健やかな体)
・みんなと仲良くする子(豊かな心)
・進んで学び働く子(確かな学力)

【キャリア教育推進の方針】
＜キャリア教育推進委員会＞
・学校の教育目標に基づいたキャリア教育の目標や育てたい力の策定

【千葉県教育委員会の指針】
○ すべての教育活動を通じたキャリア教育の一層の推進
○ 一人一人の自立と社会参加に向けた後期中等教育の充実
○ 自己の将来及び生き方や進路を考える指導の工夫改善

キャリア教育の全体目標

ライフステージや発達段階に応じた課題や役割を果たそうとする意欲や力を身につけ、社会参加と自立、豊かな生活の実現を図る。

小学部	中学部	高等部
・ 基本的生活習慣を身につけ、集団における活動をととして人間関係をより広げ、様々な体験的活動に自主的・具体的に取組もうとする意欲や態度を養う。	・ 様々な体験をととして達成感を味わうことで、自己肯定感を身につけ、職業に対する興味・関心を広げる。	・ 体験的な活動をととして、卒業後の職業生活等に必要な知識や技能及び態度を身につけ、より良い進路選択を行う。

		小学部	中学部	高等部
基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力	○ あいさつや返事をする。 ○ 友だちと仲良く遊ぶ。 ○ 友だちと一緒に、学習や活動に取り組む。 ○ いろいろな教師の援助を受け入れて活動する。 ○ 自分なりの方法で気持ちを伝えようとする。 ○ 学校を好きになり、楽しく生活する。	○ あいさつや返事をする。 ○ 友だちのよいところを見つけ、認める。 ○ 友だちと協力して、学習や活動に取り組む。 ○ 相手の話を聞く。 ○ 場面に応じたやりとりをする。	○ あいさつや返事を自分から行う。 ○ 自分の悩みを話せる友人や支援者をもつ。 ○ 集団の中で、自分の役割と責任を理解し、互いに支え合いながら仕事をする。 ○ 人間関係の大切さを理解し、コミュニケーションスキルの基礎を習得する。
	自己理解・自己管理能力	○ 自分と他者を区別する。 ○ 自分の好きなことをもつ。 ○ 基本的な身辺処理の技能を身につける。 ○ 自分のことは自分で行う。	○ 自分の良いところを見つけ自信をもつ。 ○ 自分の思いを表現し、人との関わりを広げていく。 ○ 身辺処理の技能を高める。	○ 自己の個性や興味・関心を理解し、活動に活かす。 ○ 自分の思いを人に伝え、相手からの発信を受け取り、活動に活かす。 ○ 身辺処理の技能を高める。
	課題対応能力	○ わからないことを聞く。 ○ わかったということを相手に伝える。 ○ 自分の好きなものを選ぶ。 ○ 取り組んだ学習や活動の振り返りを行う。	○ わからないことを調べたり、質問したりする。 ○ 自分のやりたいことを選択し、進んで取り組む。 ○ 自分の行った学習や活動の良かったところ、直すべきところ等を振り返る。	○ 図書やインターネットを積極的に活用し、自分に必要な情報を収集する。 ○ 自分がやりたい、あるいは自分に必要だと思う学習に進んで取り組む。 ○ 学習や活動の振り返りを通して、他の活動や今後の活動にいかしていく。
	キャリアプランニング能力	○ 家の手伝いや割り当てられた仕事、役割に取り組む。 ○ 作業の準備や片付けをする。 ○ 決まりを守り、作業の手順がわかる。 ○ 自分の仕事を最後までやり通そうとする。 ○ ぞうきんがけやモップがけなどの清掃の習慣を身につける。	○ 学校や家庭において、自分の果たすべき役割を自覚し、役割を果たそうとする。 ○ 作業学習や係活動などで、気持ちを集中させて、最後まで働く。 ○ 色々な清掃用具の使い方を知る。	○ 職場見学や現場実習をととして、働くことの意義や働く上で必要なことを理解する。 ○ 作業学習や職業、現場実習等を通して、働く力、社会人として適応できる力を身につける。 ○ 清掃用具の扱いに慣れ、清掃場所や用具に応じた手順で行う。